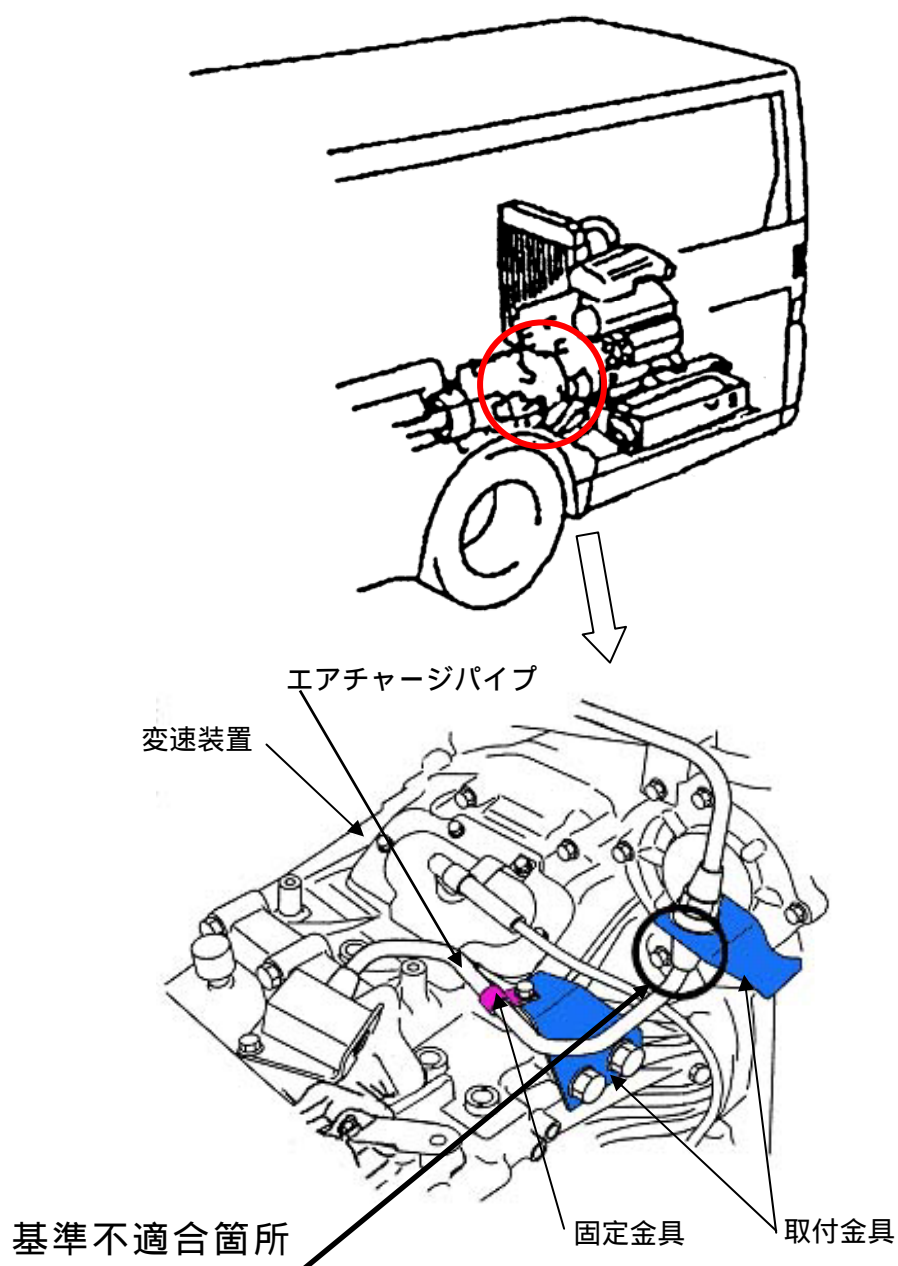


改善箇所説明図



制動装置用エアタンクに圧縮空気を供給するパイプ（エアチャージパイプ）の強度が不足しているため、車体の振動等により当該パイプに亀裂が発生するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、当該パイプからエアが漏れ、最悪の場合、制動力が低下するおそれがある。

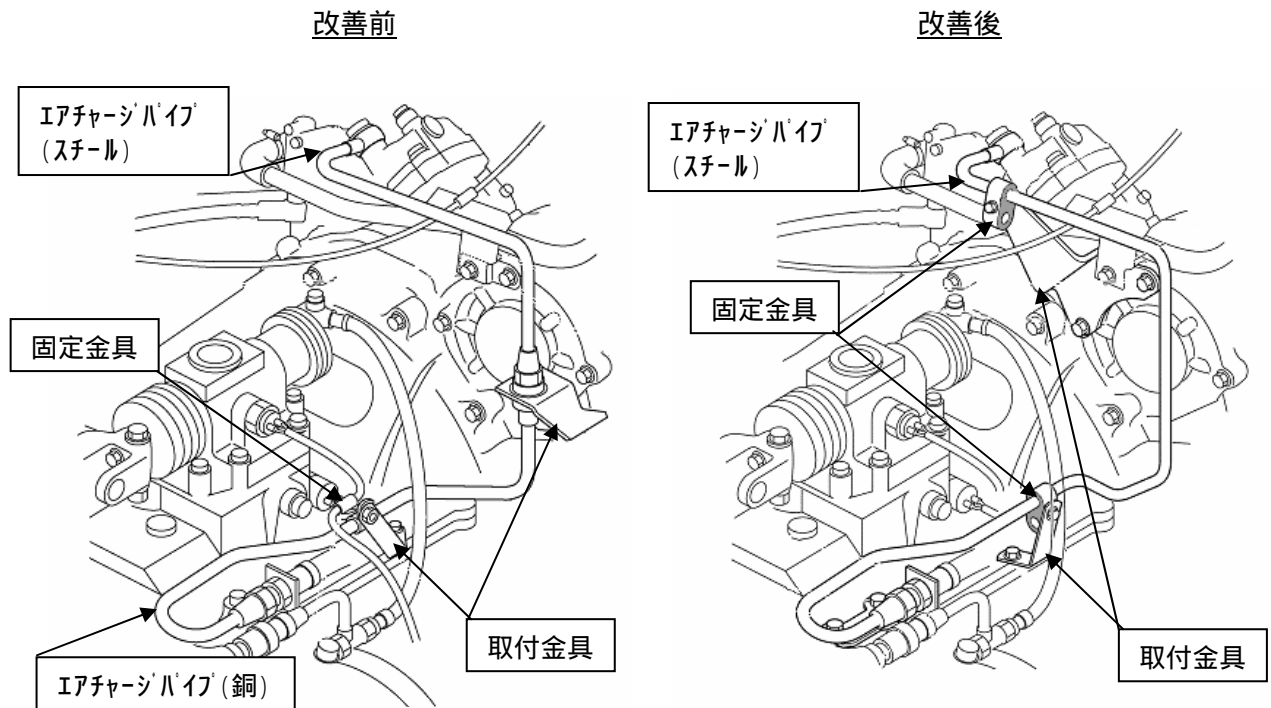
改善の内容

全車両、当該パイプ、パイプ取付金具及び固定金具を対策品と交換する。

また、対象車のメンテナンスノート・整備手帳に、当該固定金具を1年又は2年毎に交換する旨のシールを追加する。

改善の内容

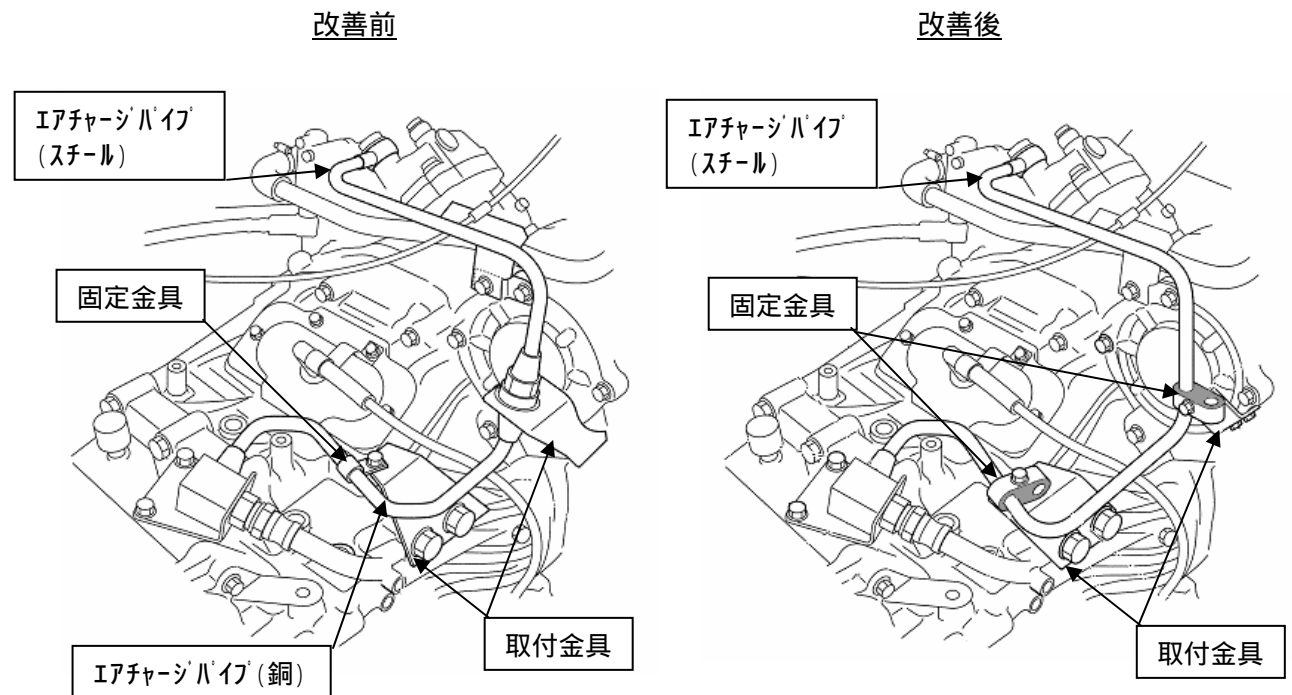
・ 8 M 2 1 の場合



注 : は、交換部品を示す。

識別 : 作業完了車には、車両左後方点検リッド裏の位置に「HB-20」の文字が記載された白黄色シールを貼り付ける。

・ 8 M 2 1 - 1 , 8 M 2 1 - 3 の場合



注 : は、交換部品を示す。

識別 : 作業完了車には、車両左後方点検リッド裏の位置に「HB-20」の文字が記載された白黄色シールを貼り付ける。